

第93回男子第80回女子全日本ホッケー選手権大会 実施要項

公益社団法人 日本ホッケー協会

1. 大会名 第93回男子第80回女子全日本ホッケー選手権大会
2. 主催 公益社団法人日本ホッケー協会
3. 主管 岡山県ホッケー協会
4. 後援 岡山県 (公財)岡山県スポーツ協会 赤磐市 赤磐市教育委員会 赤磐市体育協会
毎日新聞社 山陽新聞社 NHK岡山放送局 TSCテレビせとうち
RSK山陽放送 (すべて申請中)
5. 期日 令和元年12月4日(水)～12月8日(日)
開会式 ; 12月4日(水)
女子監督・主将会議; 12月4日(水)
男子監督・主将会議; 12月5日(木)
女子; 1回戦12月5日(木)、準決勝12月7日(土)、決勝12月8日(日)
男子; 1回戦12月6日(金)、準決勝12月7日(土)、決勝12月8日(日)
※ 12月8日(日)、14時から女子決勝戦の様子をNHKテレビ生中継予定
6. 会場 赤磐市熊山運動公園 多目的広場
〒709-0704 赤磐市沢原 1307
7. 参加資格 2019年度全日本社会人ホッケー選手権大会 男女各1～4位チーム
男子第68回女子第41回全日本学生ホッケー選手権大会 1～4位チーム
いずれも、参加資格を得ているチームの役員・選手及び期日までに変更追加の手続きを完了し、参加資格を得た役員・選手とする。なお、選手・チーム役員を問わず、本大会において、二重エントリーは認めない。また、全ての役員・選手は、(公社)日本ホッケー協会の登録証を所持し、必ず写真を添付しておくこと。
8. 参加人員 参加選手登録は30名以内とし、ベンチ入りできるチーム役員・選手は、監督1名、コーチ1名、フィジオセラピスト1名・ドクター1名(または手当をする者2名)と選手18名以内の合計22名以内とする。
9. 参加申込 別紙『参加申込書』に必要事項を記入の上、《A》・《B》宛にE-mailで同報送信すること。また、『プログラム用原稿用紙』を添えて、《B》宛にE-mailで送信すること。

《A》E-mail 送付先: info@japan-hockey.org

(公社)日本ホッケー協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘4-2 Japan Sports Olympic Square

TEL 03-6812-9200 FAX 03-6812-9210

《B》E-mail 送付先: okahockey@gmail.com (メール受付担当者; 東原)

第93回男子・第80回女子全日本ホッケー選手権大会

連絡先 参加申込受付担当 東原 宏明

(庶務連絡) 平尾 豊 携帯 090-7372-0054 TEL 086-955-0738

10. 申込期限 社会人チーム 令和元年10月25日(金) 厳守
 大学生チーム 令和元年11月 1日(金) 厳守
11. 参加料 1チーム60,000円(納入された参加料はいかなる理由があっても返却しない)
 ◎参加料振込先
- ・ 銀行名 トマト銀行 リュウソウ 竜操支店 普通預金 No.1665732
 - ・ 口座名 オカヤマケン ホ ッ ケ ー ジ ュ コ ウ イ ン カ イ ダイヒョウシヤ ヒラオ ユタカ 岡山県ホッケー実行委員会 代表者 平尾 豊
 納入期限 令和元年11月1日(金)
12. 競技規則 令和元年度(公社)日本ホッケー協会競技規則、競技運営規程、レギュレーション及び本年度通達事項に則り行われる。
13. 競技方法 ノックアウトシステムによる勝ち残り方式のトーナメントにより勝者を決定する。
 1回戦(男女共通)
- ① 第1試合 大学2位 対 社会人3位
 - ② 第2試合 社会人2位 対 大学3位
 - ③ 第3試合 大学1位 対 社会人4位
 - ④ 第4試合 社会人1位 対 大学4位
- 準決勝戦
- ⑤ 男子準決勝 ③勝者 対 ②勝者
 - ⑥ 男子準決勝 ④勝者 対 ①勝者
 - ⑦ 女子準決勝 ③勝者 対 ②勝者
 - ⑧ 女子準決勝 ④勝者 対 ①勝者
- 決勝戦
- ⑨ 男子決勝 ⑤勝者 対 ⑥勝者
 - ⑩ 女子決勝 ⑦勝者 対 ⑧勝者
- ※本大会の試合時間は、15分/1ピリオドの4クォーター制で行う。
 PC取得時は試合時間を停止するが、得点後は時間停止をしない。
 ※同点の場合は、競技運営規程のSO戦規程により勝敗を決定する。
 ※全ての試合にビデオアンパイア制度を採用し、チャレンジ権を認める。
 したがって、サジェスションアンパイアは配置しない。
14. 競技日程
- 第1日(女子一回戦)
- | | | | |
|------|--------|------|--------|
| 第1試合 | 9時30分 | 第2試合 | 11時10分 |
| 第3試合 | 12時50分 | 第4試合 | 14時30分 |
- 第2日(男子一回戦)
- | | | | |
|------|--------|------|--------|
| 第1試合 | 9時30分 | 第2試合 | 11時10分 |
| 第3試合 | 12時50分 | 第4試合 | 14時30分 |
- 第3日(男女準決勝)
- | | | | | |
|-------|------|--------|------|--------|
| 男子準決勝 | 第1試合 | 9時30分 | 第2試合 | 11時10分 |
| 女子準決勝 | 第3試合 | 12時50分 | 第4試合 | 14時30分 |
- 最終日(決勝戦)
- 男子決勝戦 11時00分開始
 女子決勝戦 14時00分開始(TV放映)
15. 宿泊・弁当 宿泊及び弁当の斡旋を希望するチームは、別紙、要項にもとづき、所定の申込用紙に必要事項を記入し申込むこと。また、宿舍の斡旋を希望しないチームも『宿泊場所、または、大会期間中の連絡先』を前記《B》宛てに通知すること。
競技役員の宿舍は、岡山シティホテル桑田町です。同宿はできる限り控えてください。

16. 開会式、監督主将会議、閉会式 ※開会式は、女子のみ参加

<開会式>令和元年12月4日(水) 18時から

岡山シティホテル桑田町 会議室

〒700-0984 岡山市北区桑田町3-30 TEL 086-221-0001

<女子監督・主将会議> 令和元年12月4日(水) 開会式終了後

岡山シティホテル桑田町 3F 305会議室

<男子監督・主将会議> 令和元年12月5日(木) 18時から

岡山シティホテル桑田町 2F 204会議室

- ・監督・主将会議は、その任にあるものが出席しなければならない。
- ・監督・主将が特別な理由により欠席する場合は、代理人の出席を認めるが大会TDの承認が必要である。
- ・会議には、登録ユニフォーム2着(シャツ・パンツ(スカート)・ストッキング、ゴールキーパーの上着)及び番号無しのユニフォーム2着を必ず持参すること。
- ・受付の際にチェックを行う。なお、申込時の登録ユニフォーム以外は不可とする。その際、「登録証」の確認は行わない。なお、ベンチ入りする役員、監督、選手は「登録証」を携帯すること。もし、忘れた場合は「仮登録証」を発行してもらうこと。(再発行料：500円)登録証のない選手は参加できない。
- ・参加チーム・競技役員は2019年度競技運営規程付属書4・5の「行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。開会式の受付で提出すること。

<閉会式・表彰式> 令和元年12月8日(日) 男子;決勝戦終了後表彰式

女子;決勝戦終了後閉会式・表彰式

会 場 : 赤磐市熊山運動公園多目的広場

雨天の場合: 磐梨小学校 会議室(会場隣接の小学校)

17. その他
- ①参加申込書提出後に30名以内の選手または役員の変更・追加を行う場合は、所定の「登録変更届」をE-mailで「10. 参加申込」に従って同時送信しなければならない。その変更期限は12月2日(月)17時とし、それ以降の変更は認められない。なお、背番号は1~30番とし、参加申込後の変更は認めない。
 - ②試合に出場する選手については、登録した30名の中から18名を選びスターティングリストに記載すること。(日々ベンチ入りの18名を選択することができる)スターティングリストは、すべてメール送信とし試合開始45分前までとする。(詳細については、別途定め、後日連絡)
 - ③開会式には、監督主将会議に出席するチームの代表者(代理)が参加しなければならない。参加しないチームは大会の出場を取り消す場合がある。
 - ④万一負傷等の事故があった場合、参加選手自身と各チームの責任において治療等を行うこと。選手は健康保険証を携行することが望ましい。
 - ⑤大会参加に伴うチームの移動については、チームの責任において行うこと。
 - ⑥本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会に申込した時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年者である参加者はドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページを参照すること。
『アンチ・ドーピング機構のホームページ <http://www.playtruejapan.org/>』
 - ⑦大会試合球については、白色球(コッカブラディンプルボールエリート MK-II)を使用する。
 - ⑧アンダーウェア(上着のみ)の着用は認めるが、着用者は色を揃えること。